

平成 22 年 7 月 27 日

日本年金機構記録管理部

## 基礎年金番号の付番状況と当面の対応策

### 1 現状把握の目安

A. 「基礎年金番号の付番数」と「20 歳以上の人口」との、1 歳刻みの比較でのズレは、少なくとも 5,687 千件 <別紙 1> 参照。

□20 歳未満の若年加入者（約 327 千件）は、計算の対象外。

B. ある年齢の「人口と基礎番号の関係」は、<別紙 2> 参照。

### 2 人口との差と、それに関連する異常付番の発生対象（現段階での推測）

A. 年金制度への未加入者

□平成 16 年時点の未加入者の推計 ≒ 363 千人（公的年金加入状況等調査）

⇒未加入者対策

□平成 7 年から、20 歳の加入届出がない場合の、資格取得等の手続を段階的に拡大。

□平成 9 年からは、20 歳到達者の全員に適用。

□平成 21 年 11 月から 34 歳・44 歳の節目年齢でも、未加入者全員の適用を開始。

B. 無年金者

□平成 8 年 12 月以前に被保険者資格を喪失した 60 歳以上の人で、年金受給者とならなかった人（基礎年金番号の付番対象ではなかった人）

□60 歳以上の無年金者の推計 ≒ 730 千人（平成 19 年 12 月社会保険庁公表資料）

C. 帰国外国人

□日本国内に居住していた外国人が帰国した場合、人口は減るが基礎年金番号は残る。  
登録外国人数 2,186 千人（2009 年末現在）

⇒オンライン記録上に、何らかの表示をすることを検討。

D. 異常付番

□氏名変更による重複付番、偽装加入届出（氏名・年齢など）などによる重複付番・偽名付番、死亡届漏れ…など。

### 3 上記Dの異常付番に関する当面の対応策

#### A. 重複付番の解消作業

- 現在、基礎年金番号同士の氏名・性別・生年月日・住所を突き合わせて、同一人を発見し、重複付番を解消する業務を継続的に実施中 <別紙3>参照。

#### B. 住基ネット情報との突合せ

- 被保険者全数につき、基礎年金番号の4情報（氏名・生年月日・性別・住所）と住基ネット情報との突合せを予定。
  - ①一致すれば、オンライン記録に住民票コードを収録。
  - ②一致しないものについては、事業主、自治体に協力依頼。
  - ③上記の協力依頼でも、なお解明不能分については、オンライン記録上に記録表示することを検討。

(以上)

<別紙1>

基礎年金番号数（平成21年4月）と人口推計（平成21年10月）の年齢別比較

（単位 千件）

年齢	総人口	有効年番数 (届出のあった死亡者を除く)	基礎年金番号よりも人口が	
			多い (付番されていない可能性あり)	少ない (複数の基礎年金番号所持又は届出のない死亡者の可能性あり)
20歳未満	—	327	—	—
20歳	1,302	427	875	
21歳	1,347	1,331	16	
22歳	1,388	1,366	22	
23歳	1,414	1,413	1	
24歳	1,463	1,459	4	
25歳	1,490	1,516		26
26歳	1,494	1,561		67
27歳	1,478	1,581		103
28歳	1,490	1,580		90
29歳	1,551	1,610		59
30歳	1,589	1,694		105
31歳	1,653	1,753		100
32歳	1,698	1,801		103
33歳	1,783	1,833		50
34歳	1,869	1,911		42
35歳	1,966	2,023		57
36歳	2,002	2,087		85
37歳	1,964	2,077		113
38歳	1,918	2,031		113
39歳	1,864	1,954		90
40歳	1,835	1,896		61
41歳	1,800	1,892		92
42歳	1,793	1,851		58
43歳	1,407	1,555		148
44歳	1,746	1,670	76	
45歳	1,636	1,711		75
46歳	1,593	1,616		23
47歳	1,541	1,577		36
48歳	1,522	1,540		18
49歳	1,534	1,519	15	
50歳	1,564	1,528	36	
51歳	1,521	1,565		44
52歳	1,481	1,482		1
53歳	1,560	1,517	43	
54歳	1,613	1,567	46	
55歳	1,614	1,602	12	
56歳	1,717	1,657	60	
57歳	1,812	1,746	66	
58歳	1,922	1,827	95	
59歳	2,068	1,985	83	
60歳	2,266	2,174	92	

61歳	2,247	2,221	26	
62歳	2,131	2,271		140
63歳	1,335	1,757		422
64歳	1,434	1,239	195	
65歳	1,747	1,557	190	
66歳	1,695	1,735		40
67歳	1,735	1,648	87	
68歳	1,682	1,723		41
69歳	1,526	1,586		60
70歳	1,320	1,401		81
71歳	1,402	1,289	113	
72歳	1,429	1,454		25
73歳	1,417	1,375	42	
74歳	1,342	1,374		32
75歳	1,251	1,262		11
76歳	1,233	1,204	29	
77歳	1,181	1,219		38
78歳	1,115	1,115		0
79歳	1,032	1,072		40
80歳	978	983		5
81歳	914	956		42
82歳	847	866		19
83歳	794	823		29
84歳	703	750		47
85歳	598	650		52
86歳	522	579		57
87歳	457	502		45
88歳	393	446		53
89歳	362	399		37
90歳	256	330		74
91歳	228	259		31
92歳	193	230		37
93歳	163	197		34
94歳	129	165		36
95歳	106	135		29
96歳	80	107		27
97歳	59	81		22
98歳	40	64		24
99歳	29	45		16
100歳以上	48	103		55
合計	104,421	105,658	2,225	3,462
20歳～59歳計 (再掲)	42,692	42,965	1,450	1,761
60歳以上計 (再掲)	29,006	29,684	775	1,701

※1 有効年番数は平成21年4月調査、人口推計は平成21年10月1日現在の数値

※2 「人口推計 平成21年10月1日現在」から

※3 「総人口」は、日本人人口と外国人人口の合計

**有効年番数合計 105,658 - 総人口合計 104,421 = 1,237 (単位: 千件)**

<別紙2>

人口数と基礎年金番号数の比較のイメージ図

N歳	人口 10人	基礎年番 10人	差引き 0人
----	-----------	-------------	-----------



問題事象  
なし

N+1歳	人口 11人	基礎年番 12人	差引き △1人
------	-----------	-------------	------------



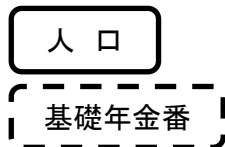
問題事象  
3件

N+2歳	人口 11人	基礎年番 12人	差引き △1人
------	-----------	-------------	------------



問題事象  
21件

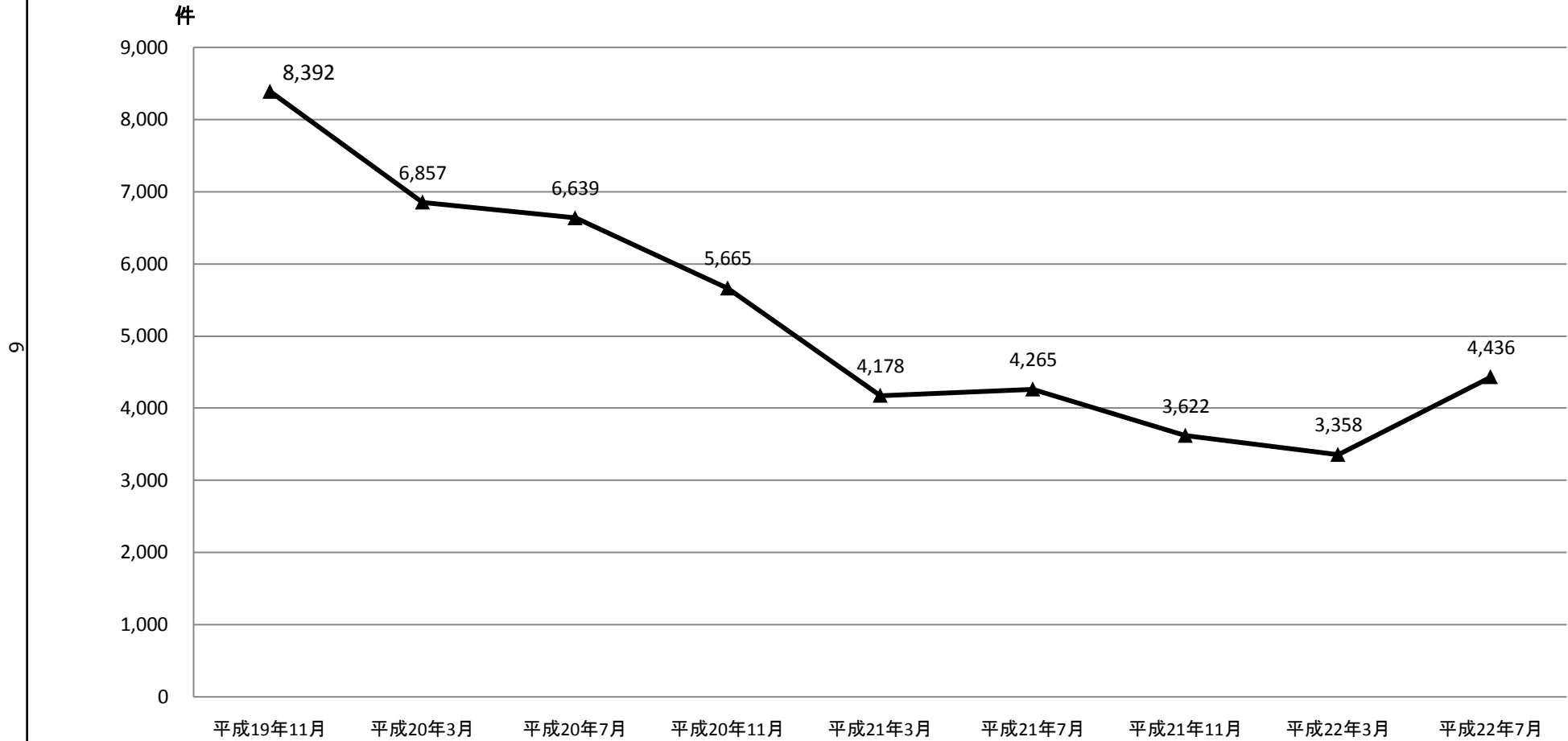
凡例:



<別紙3>

### 基礎年金番号重複付番数の推移

基礎年金番号の重複付番を解消するため、平成12年12月、平成16年度以降毎年、平成19年11月以降は年3回、重複付番と疑われる者(氏名、性別、生年月日、住所の4項目一致者)を把握し、ご本人等に確認のうえ重複付番の解消に努めている。



	平成19年11月	平成20年3月	平成20年7月	平成20年11月	平成21年3月	平成21年7月	平成21年11月	平成22年3月	平成22年7月
合計	8,392	6,857	6,639	5,665	4,178	4,265	3,622	3,358	4,436